

すたじお麦茶 ～Studio Mugicha～

開発進捗状況報告
～実装済みの機能紹介～

ITエンジニア科 5班

目次

1.開発の経緯

2.主な機能紹介

3.システムのメリット

※開発スケジュールは添付資料3

1.開発の経緯

1-1 社内SNS導入の目的

1-2 既存の社内SNSの課題

1-3 弊社SNSの売り

1-1 社内SNS導入の目的



事業部間の
コミュニケーションの改善

サーバースペースの
有効活用

自社のサービス宣伝

社内SNS

新しいアイデアを
創造できる広場の提供

従来の無駄を無くし、
スピーディーな業務化

1-2 既存の社内SNSの課題



- ・SNS導入に関する**目的の欠如**
- ・成功に導く**運営チームの不在**
- ・成果を急いだ**一斉展開**が発
- ・上司からのGood!!**強要(パワハラ)**

「SKIP」より参考↓URL
<http://www.skip-sns.jp/>

1-3 弊社SNSの売り



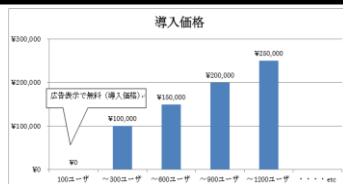
実名で利用することで信頼のある、やり取りが可能



社内SNSのルール制定、
人数(規模) によるライセンス形式 (添付資料1)



Good!!機能は運営・上司から部下へのみ (添付資料2)



利用者数に応じた料金プランで、小規模展開が可能



会議室の空き状況表示や手書き投稿機能
といったユニークな機能を搭載


2. 主な機能のデモンストレーション

2-1 マイページ画面


2-2 チャット画面


2-3 メール画面


2-1 マイページ画面


すたじお麦茶 


 ホーム  メンバー検索  投稿    

 赤木 貴宣

 ニュース

 アルバム

 メール

 チャット

 設定

 画像を追加

つぶやく内容を記入

投稿



赤木 貴宣

ここにつぶやく内容を記入する領域です。

12時間前

☆Good!  コメント

3件のGood!があります。



太郎 山田

コメントをしました。よろしくお願いいたします。



太郎 山田

太郎山田です。

初投稿です。

よろしくお願い致します。

12時間前

☆Good! 

投稿したつぶやき、
コメント、Good!




タイムライン

タイムライン、コメントの
確認をするページです。

2-2 チャット画面

ユーザ画像

この画面のメリットは、内容を多人数で共有し、交流できることです。スタンプ機能によりユニークなチャットが可能です。

	56- それ以上はいけないうい。
	日村 やりましょう
	直樹 了解

ファイルの送信

スタンプ

送信


入力してください。

例:



2-3 メール画面

タイムライン

メッセージ作成	削除			
受信箱 (100)	<input type="checkbox"/>	差出人	件名	送信日時
下書き (件数)	<input type="checkbox"/> 	赤木 貴宣	案件の確認	2013/10/03 13:31
送信箱 (件数)	<input type="checkbox"/>	緑木 貴宣	オアーススについてのお知らせ	2013/10/03 13:28
ゴミ箱 (件数)	<div>このページのメリットは、特定の方とメールができ、削除しない限り、永久的に文章を残せることです。</div>			

3.システムのメリット

3-1 弊社SNSシステムのメリット

3-2 運用上の問題点

3-1 問題点の対応策・メリット

3-1 弊社SNSシステムのメリット

普段関わることが
ない方との交流

ニュース機能によって
話題には困らない

新入社員の
教育に役立つ

新しいアイデアを創造
し、意見を出し合える

会社全体の働き方
が変わる



社内がつながる

3-2 運用上の問題点

運営者がお客様なので、継続した運用のモチベーションが保てるか予想できない

フォロワー機能がないため、すべてのユーザの投稿が表示されてしまう。

何度もルール違反を犯した人の復帰が困難になる

3-3 問題点の対応策・メリット

運営者がお客様なので、継続した運用のモチベーションが保てるか予想できない

運営者に弊社の継続的な
長期サポート

フォロワー機能がないため、すべてのユーザの投稿が表示されてしまう

フォロワー機能がないので、**全ユーザ**と繋がることができる

何度もルール違反を犯した人の復帰が困難になる

ルールの制定をしていることで、**パワハラ対策**や
社会問題に対応している